

所 属	地域県民部 県民生活安全室		
担当(係)名	交通安全対策 グループ	内 線	2394

(款)2総務費	(項)2企画開発費	(目)(6)交通安全対策推進費
(明細書事業名) 交通安全運動費 (明細書事業名) 交通安全教育費 交通安全教育事業		

1 当初予算(要求)額(千円)

13,120

2 当初予算(決定)額(千円)

13,120

【財源内訳】

一般財源

(前年度 16,802)

13,120

3 事業概要

交通事故の防止を図り、交通事故被害者を限りなくゼロに近づけるよう、幼児から高齢者まで、各年代に応じた

参加・体験・実践型の交通安全教育を実施します。

4 施策の効果

各年代に応じた、参加・体験・実践型の交通安全教育を実施することによって、より効果的に交通ルール、交通

マナーを浸透させることで交通安全意識の向上を図り、交通事故被害者ゼロを目指します。

5 要求の内容

子どもに対する交通安全教育事業費 3,120千円

・家庭の交通安全リーダー推進事業費

小学5年生を家庭の交通安全リーダーに委嘱

・交通安全ステッカー作戦事業費

小学1年生が作成した交通安全メッセージステッカーを家族の自動車等に貼付

・幼児交通安全クラブ育成費

県内各地に結成されている幼児交通安全クラブ(ぞうさんクラブ)のリーダーを対象

に、指導方法や教材の

効果的な活用等の研修会を実施

若者に対する交通安全教育事業費 3,400千円

・高校生自転車セーフティドライブ推進事業費

県内高校十数校において、交通マナーを向上させる交通安全教育を実施

高齢者に対する交通安全教育事業費 6,250千円

・交通安全シルバーレター作戦事業費

小学生から高齢者に宛てた交通安全を呼びかける手紙を作成・配布

・高齢者世帯訪問事業費

高齢者世帯を訪問し、反射材等を配布しながら交通安全教育を実施

・シルバーセーフティー体験学習事業費

高齢者を対象に、夜間における反射材効果体験や視認性体験、事故現場の視察等

体験教育事業を実施

その他の交通安全教育事業費 350千円

- ・交通安全コミュニティリーダー研修会事業費  
地域のリーダー(老人クラブ、婦人会、PTA等指導者)を対象とした交通安全指導方法等の研修会を実施
- ・チャイルドシート・シートベルト着用指導講習事業費  
チャイルドシート等の適正な着用方法を学ぶ講習会を実施